

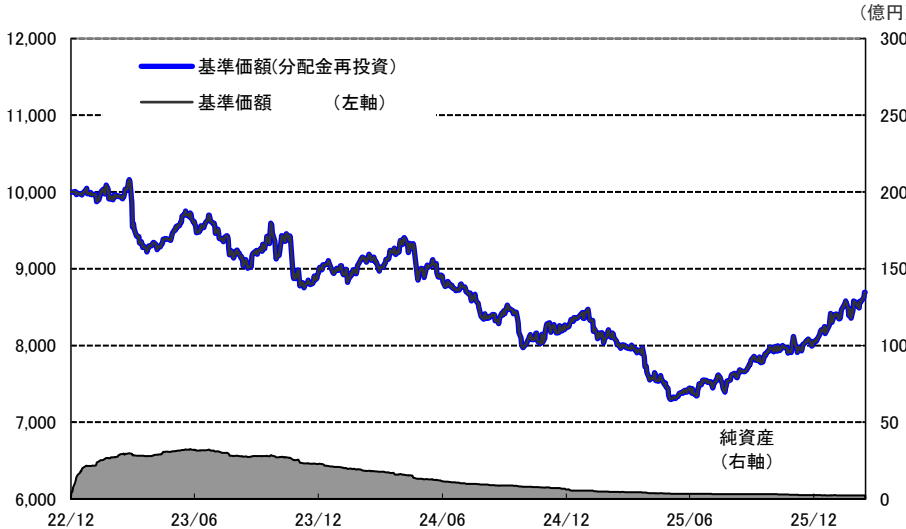


運用実績

2026年2月27日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



- 信託設定日 2022年12月14日
- 信託期間 2032年11月15日まで
- 決算日 原則、5月、11月の各15日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

基準価額※	8,691 円
前月比	+134 円
※分配金控除後	
純資産総額	2.2 億円
前月比	-0.1 億円

・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および下記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

騰落率	
期間	ファンド
1カ月	1.6%
3カ月	8.5%
6カ月	13.4%
1年	8.5%
3年	-12.6%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	-13.1%
-----	--------

設定来=2022年12月14日以降

分配金(1万円当たり、課税前)の推移	
2025年11月	0円
2025年5月	0円
2024年11月	0円
2024年5月	0円
2023年11月	0円

設定来累計	0円
-------	----

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

組入配分	
ファンド	純資産比
PIMCO パミューダ・トラストIVーPIMCO パミューダ・トレンド・マネージド・フューチャーズ・ストラテジー・ファンドー(円ヘッジ)ーリテールクラス	99.0%
野村マネー マザーファンド	0.0%
現金・その他	1.0%
合計	100.0%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



運用実績

2026年2月27日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



- 信託設定日 2022年12月14日
- 信託期間 2032年11月15日まで
- 決算日 原則、5月、11月の各15日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

基準価額※ 11,522 円

前月比 +436 円

※分配金控除後

純資産総額 19.5 億円

前月比 +0.1 億円

・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および下記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

騰落率

期間	ファンド
1カ月	3.9%
3カ月	9.2%
6カ月	22.6%
1年	17.5%
3年	15.4%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 15.7%

設定来=2022年12月14日以降

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2025年11月	10円
2025年5月	0円
2024年11月	10円
2024年5月	10円
2023年11月	10円

設定来累計 40円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

組入配分

ファンド	純資産比
PIMCO パミューダ・トラストIVーPIMCO パミューダ・トレンド・マネージド・フューチャーズ・ストラテジー・ファンド(円ヘッジなし)ーリテールクラス	99.2%
野村マネー マザーファンド	0.0%
現金・その他	0.8%
合計	100.0%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



PIMCO パミュダ・トラストIV - PIMCO パミュダ・トレンド・マネージド・フューチャーズ・ストラテジー・ファンドの運用状況

先月の投資環境・運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

2026年2月27日 現在

○2月は、米国債券市場は、発表された米新規失業保険申請件数が市場予想を上回るなど、米労働市場の減速懸念や、中東情勢の緊迫化から安全資産として米国債が買われたことなどから、上昇しました。株式市場は、米国ではAI投資を巡る不安などを背景にハイテク株を中心に下落しました。一方、成長戦略への期待などから日本株式が大きく上昇したほか、新興国や欧州株式も米相互関税に対する違憲判決などを背景に堅調に推移し、グローバル全体では引き続き好調な推移となりました。

○株式や商品へのロングポジション(買い持ち)を増やしつつ、通貨のロングポジションを維持しました。また金利については、前月よりロングポジションを大幅に増やし、ロングとしております。前月末と比較して、ポートフォリオ全体のリスク量は上昇しています。

○英ポンド/米ドルの為替に対するロングポジションなどがマイナスに影響した一方で、日本や韓国などの株式に対するロングポジションがプラス寄与となりました。

○月末時点での資産別の推計リスク配分は、リスクの高い方から、通貨、株式、金利、商品、その他の順となりました。

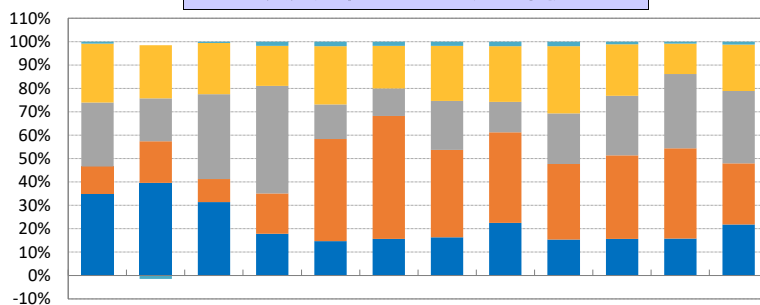
推計リスク配分

2026年2月27日 現在

資産別推計リスク	
金利	3.5%
株式	4.2%
通貨	5.0%
商品	3.2%
その他	0.2%

- ・推計リスクとは、当戦略が保有している資産ごとのリスク(想定される価格変動の大きさ)をPIMCO(注)が算出したものです。
- ・上記の「その他」は担保運用による取引等が含まれます。
- ・計算上、負の値(リスクを抑える働き)となることがあります。
- (注)PIMCOとはパシフィック・インベストメント・マネジメント・カンパニーの略です。

資産別推計リスク配分の推移



25/03 25/04 25/05 25/06 25/07 25/08 25/09 25/10 25/11 25/12 26/01 26/02

■金利 ■株式 ■通貨 ■商品 ■その他
・推計リスク配分は当戦略のポジションの配分状況をイメージしていただくためのデータであり、実際に投資しているポジションの比率とは異なります。

月次収益寄与度

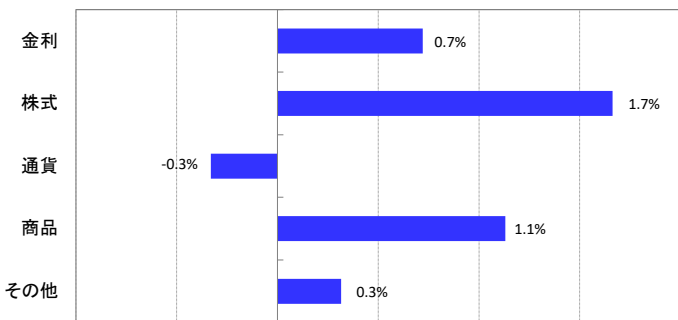
2026年2月27日 現在

前月比の騰落率

3.5%

資産別月次収益寄与度

-1.0% -0.5% 0.0% 0.5% 1.0% 1.5% 2.0%



- ・PIMCOにて算出した推定値(米ドルベース)であり、運用報酬等は考慮されていません。
- ・投資している外国投資信託ベースのデータを記載しているため、野村PIMCO・トレンド戦略ファンドの騰落率と乖離が生じる可能性があります。
- ・上記の「その他」は担保運用による取引等が含まれます。

* 当資料は、外部委託先であるPIMCOからのデータを使用して作成しております。

寄与度【上位5銘柄】

順位	銘柄	寄与度	ポジション
1	金	0.3%	ロング
2	TOPIX	0.3%	ロング
3	韓国KOSPI指数	0.3%	ロング
4	タイSET50指数	0.3%	ロング
5	FTSE Taiwan RIC Capped指数	0.2%	ロング

寄与度【下位5銘柄】

順位	銘柄	寄与度	ポジション
1	英ポンド/米ドル	-0.3%	ロング
2	英国天然ガス	-0.2%	ロング
3	日本	-0.2%	ショート
4	スウェーデンコロナ/米ドル	-0.1%	ロング
5	トウモロコシ	-0.1%	ショート

・通貨について、「A/Bのロング」とは、通貨Bに対して通貨Aを買い持ちするという意味です。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

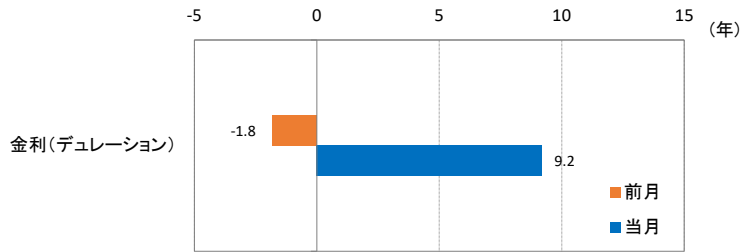
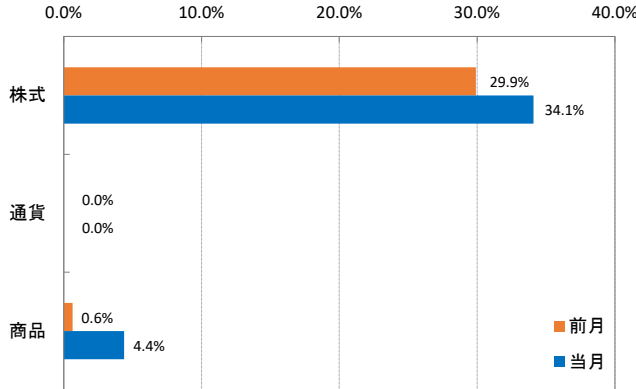
商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



PIMCO パミュダ・トラストⅣ-PIMCO パミュダ・トレンド・マネージド・フューチャーズ・ストラテジー・ファンドの運用状況

資産別投資配分

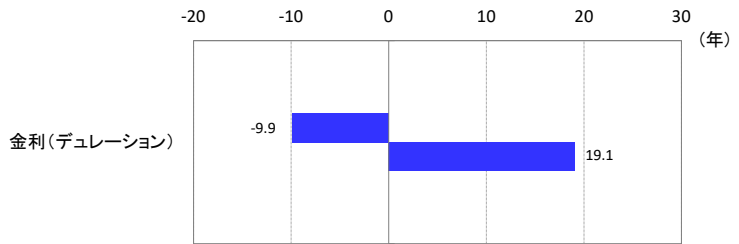
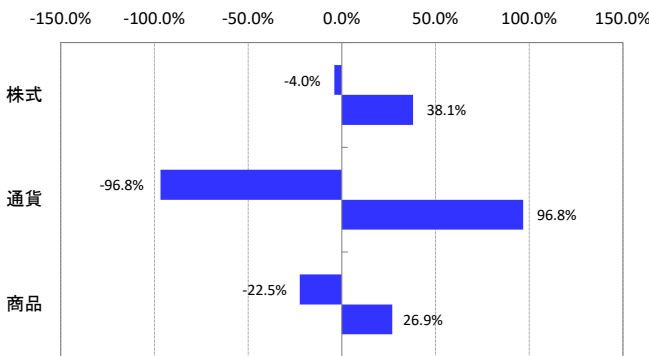
2026年2月27日 現在



・株式、通貨、商品の投資配分は純資産総額に対する割合です。
・金利(デュレーション)には担保運用分も含まれます。

資産別ロング/ショート

2026年2月27日 現在



セクター	ロング	ショート	ネット
株式	38.1%	-4.0%	34.1%
通貨	96.8%	-96.8%	0.0%
商品	26.9%	-22.5%	4.4%

セクター	ロング	ショート	ネット
金利(デュレーション)	19.1年	-9.9年	9.2年

・ロング/ショート比率のマイナス表記はショートを表しています。
・金利(デュレーション)には担保運用分も含まれます。

資産別投資比率

2026年2月27日 現在

	株式	通貨(上位5通貨)	商品	金利(デュレーション)
1 アジア	13.4%	米ドル -81.4%	貴金属 5.3%	欧州 3.4年
2 欧州	10.2%	ニュージーランドドル 7.0%	エネルギー 4.2%	新興国 2.4年
3 新興国	7.6%	中国元 6.8%	農作物 -3.8%	北米 2.3年
4 北米	2.9%	豪ドル 6.5%	工業用金属 -1.7%	その他 0.7年
5 その他	0.0%	カナダドル 6.4%	畜産物 0.3%	アジア 0.4年

・ネットベースの絶対値を降順にしたものです。・通貨の米ドルは元本部分の100%を除く数値です。
・金利(デュレーション)には担保運用分も含まれます。

* 当資料は、外部委託先であるPIMCOからのデータを使用して作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 「野村PIMCO・トレンド戦略ファンド」は米ドル売り円買いの為替取引を行なう「Aコース」と対円での為替ヘッジを行なわない「Bコース」から構成されています。また、「Aコース」と「Bコース」間でスイッチングができます。
- 世界各国(新興国を含みます。)の株式、債券、金利、商品等に関連するデリバティブ取引、為替予約取引等を実質的な主要取引対象※1とし、世界各国(新興国を含みます。)の債券※2等を実質的な主要投資対象※1とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
※1「実質的な主要投資(取引)対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資(取引)対象という意味です。
※2「債券」には国債、政府機関債、社債、モーゲージ証券、資産担保証券等が含まれます。
- 各々以下の円建ての外国投資信託「PIMCO バミューダ・トラストIVーPIMCO バミューダ・トレンド・マネージド・フューチャーズ・ストラテジー・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド名	投資対象
Aコース (米ドル売り円買い※)	(外国投資信託)PIMCO バミューダ・トラストIVーPIMCO バミューダ・トレンド・マネージド・フューチャーズ・ストラテジー・ファンドー(円ヘッジ)ーリテールクラス (国内投資信託)野村マネー マザーファンド
Bコース (為替ヘッジなし)	(外国投資信託)PIMCO バミューダ・トラストIVーPIMCO バミューダ・トレンド・マネージド・フューチャーズ・ストラテジー・ファンドー(円ヘッジなし)ーリテールクラス (国内投資信託)野村マネー マザーファンド

※Aコースにおける「米ドル売り円買い」とは、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なうことをいいます。

- 通常の状況においては、「PIMCO バミューダ・トラストIVーPIMCO バミューダ・トレンド・マネージド・フューチャーズ・ストラテジー・ファンド」への投資を中心としますが、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。
※通常の状況においては、「PIMCOバミューダ・トラストIVーPIMCOバミューダ・トレンド・マネージド・フューチャーズ・ストラテジー・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

■外国投資信託「PIMCO バミューダ・トラストIVーPIMCO バミューダ・トレンド・マネージド・フューチャーズ・ストラテジー・ファンドー(円ヘッジ)ーリテールクラス/ (円ヘッジなし)ーリテールクラス」の主な投資方針について■

- ・世界各国(新興国を含みます。)の株式、債券、金利、商品等に関連するデリバティブ取引、為替予約取引等を主要取引対象とし、投資顧問会社が独自に開発した定量モデルを用いたトレーディング戦略の活用によって絶対収益※の獲得を目指します。
※絶対収益とは、特定の市場等の動きに対する超過収益ではなく、投資元本に対しての収益を意味します。また「絶対に収益が得られる」という意味ではありません。
- ・定量モデルの活用によって、各市場の上昇トレンドならびに下降トレンドを判断し、資産配分比率を決定します。各市場における取引対象を買い持ち(ロング)または売り持ち(ショート)するポジションを構築し、各市場の上昇トレンドならびに下降トレンドに追従することで絶対収益の獲得を目指します。
- ・当該戦略において用いられる定量モデルは、事前の予告なく、投資顧問会社の裁量によって変更されることがあります。また投資顧問会社の裁量により、定量モデルによって決められた資産配分比率とは異なる資産配分を行なうことがあります。
- ・上記トレーディング戦略の活用のほか、世界各国(新興国を含みます。)の債券(国債、政府機関債、社債、モーゲージ証券、資産担保証券等)等に投資を行なうことがあります。
- ・(円ヘッジ)ーリテールクラスは、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として当該クラスの純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行ないます。(円ヘッジなし)ーリテールクラスは、組入資産について、原則として対円で為替ヘッジを行いません。

*上記は2026年2月13日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

●分配の方針

原則、毎年5月および11月の15日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。

*委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



追加型投信／内外／資産複合／特殊型(絶対収益追求型)

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式、債券、商品等に関連するデリバティブ取引等を実質的な主要取引対象としますので、株価変動、債券価格変動、商品市況変動等の影響により基準価額が下落することがあります。また、債券等を実質的な主要投資対象としますので、金利変動等による当該債券の価格下落、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により基準価額が下落することがあります。また、為替予約取引等を実質的な主要取引対象としますので、為替の変動の影響により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、代替手法に関するリスク、取引先リスクなどがあります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2032年11月15日まで(2022年12月14日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の毎決算時(原則、5月および11月の15日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円) または1万円以上1円単位 (ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。) ※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。スイッチングの方法等は、ご購入、ご換金の場合と同様です。 ※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、お申込日当日が、「ニューヨーク証券取引所」の休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ファンドはNISA(少額投資非課税制度)の対象ではありません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.012%(税抜年0.92%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率※ 年2.262%程度(税込) ※ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社
[ファンドの運用の指図を行なう者]
<受託会社> 野村信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース(米ドル売り円買い)／Bコース(為替ヘッジなし)

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。